

## 【授業科目】統計学 Statistics

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
桑野 泰宏	1年次前期	選択	2	30	講義			可
授業概要 (内容と進め方) 及び 課題に対する フィードバック 方法	授業概要/医療・健康管理の分野では、因果関係を明確にできない場合に、疫学調査などの結果をもとに、統計的手法で結論を導くことがよく行われる。本講義では、そのための方法論としての統計学を講義する。 課題に対するフィードバック方法//提出された課題(レポート・小テスト)について、授業時に全体の総評コメントを行う。							
授業の 位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け看護を主体的に学び、人間として自己の成長に努め、専門職としてのキャリアの基礎を形成することができる」の達成に寄与している。							
到達目標 (履修者が 到達すべき 目標)	統計学の基礎を理解し、医療・健康管理において役に立つ統計的思考ができる能力を培うことを到達目標とする。 具体的には次のことを身につける。 ①平均・分散の計算ができるようになる。 ②回帰方程式と相関係数の計算ができるようになる。 ③いろいろな確率分布の特徴を言えるようになる。 ④統計的検定と推定の方法に慣れ、簡単な場合に検定・推定を実行できるようになる。							
時間外学習 に必要な 内容・時間	教科書を事前に読み(各30分)、毎回持参すること。 リアクション・ペーパーに毎回の講義の感想・疑問点を書くこと。重要な質問には次回の講義で回答します。 レジュメ・講義ノートをよく復習すること。(各30分)  ※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間(2単位15回科目の場合:予習+復習4時間/1回)(1単位15回科目の場合:予習+復習1時間/1回)(1単位8回科目の場合:予習+復習4時間/1回)を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。							
授業計画	第1回 講義ガイダンス 第2回 確率の基礎 第3回 確率分布I——二項分布とポアソン分布 第4回 確率分布II——正規分布 第5回 度数分布表と平均・分散 第6回 回帰と相関 第7回 ここまでの演習I 第8回 復習とまとめI 第9回 標本平均の分布 第10回 検定と推定の考え方 第11回 $\chi^2$ 分布と検定・推定 第12回 t分布と検定・推定 第13回 F分布と検定・推定 第14回 ここまでの演習II 第15回 復習とまとめII							全て 桑野
評価方法 評価基準	定期試験 100%。ただし必要に応じて授業中の演習等、平常点を加味して評価する。							
教科書	桑野泰宏 「大学新入生のための基礎数学」 (コロナ社)			参考書等		佐藤敏雄・村松幸 「やさしい医療系の統計学」 (医歯薬出版)		
学生への 助言等	講義への積極的な参加を期待する。							